

# 保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2018年  
8月21日(火)  
第153号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957 honbu@tokyo-jichiroren.org

各地の取り組みを紹介します。今回は、公共一般の取り組みです。

## 《文京》

### 文京区職労保育園分会と公共一般文京支部保育園 分会が共催学習会を開催

2018年6月3日(日)自治労連保育部会長の高橋光幸さんを講師に「保育をめぐる情勢と正規・非正規の連携」というテーマで学習会を開催し、正規・非正規含め50名ほどが参加しました。

#### 直近の情勢では、

児童福祉施設最低基準第4条には、

1. 児童福祉施設は、最低基準を超えて、常に、その施設及び運営を向上させなければならない。
2. 最低基準を超えて、設備を有し、又は運営をしている児童福祉施設においては、最低基準を理由として、その設備又は運営を低下させてはならない。

と定められており、上乘せ基準の見直しについても声を上げていく必要性を再認識しました。

公立保育園の問題として、止まらない非正規化についても取り上げ、2020年4月に施行される「会計年度任用職員制度」について、改正のポイントや、導入に向けて各自治体で、実施内容について、十分に議論していくべき必要性についてもお話いただきました。

#### 国の動向に目を向け、保育の環境を守っていくという思いは同じ

保育園という閉鎖的な職場で、正規・非正規と区分されていますが、お互いは敵ではないということ。むしろお互いが手を取り合って、「保育者」であることを前提とした「対話」が必要と語られました。

「公立保育園を守りたい」の思いで、今後も保育園分会、公共一般保育園分会で連携をはかり、学習や運動を進めていきたいと思えます。

働く時間帯も様々な公共一般の職員は、保育に従事する際の思いも様々で、質問では、普段なかなか職場で聞けない思いを、質問する場面もありました。その中で「職場に数少ない男性保育士としての思い」も語ってもらいました。



#### 参加者の声

★ 公立保育園としてやらなければいけないこと、変わっていかなければならないこと、勉強になりました。正規・非正規の壁を越えて子どものため、保育を守るため、運動をしていかなければならないと心から思いました。自分の勉強不足も感じたので学んでいきたいです。

★ 現在の世の中の動きや、今後の非常勤職員の動きがよくわかりました。対話することが大事とのこと、その通りだと思います。自分は両方の経験があり、どちらの気持ちもわかるからです。しかし、どうしても強者・弱者の立ち位置ができてしまい大きな流れに流されてしまうことが現状です。対話が大事であるならば現場の声をよく聞き吸い上げて、お互いが納得するような結果が出るようになってほしい！と思います。今日の学習会はとても有意義でした。



## 《墨田》



# 職種別の懇談会を今年も開催

公共一般墨田支部は、保育園分会独自で毎年、臨時職員、非常勤保育士、非常勤栄養士と懇談会を開催し、未加入者も誘い、日々の仕事のことや悩み、不安などを話しあっています。以下報告です

### 臨時職員

5月13日墨堤通り「さと」で13人が参加し、臨時職員で食事会をしました。

2020年度から始まる「会計年度任用職員」については、よくわからないけれど、ただ1か月休みがなくなるだけでなく、保険に入らなくてはならないと、賃金が減るのでとの心配が出され、15日の学習会へお誘いしました。また、小さい園では休みがとりにくい。これから指定管理者制度が導入される予定の園の人はとても不安との、話も聞かれました。

### 非常勤栄養士

5月15日非常勤栄養士の懇談会をしました。参加者は5人でした。

新年度から、栄養士会議の持ち方が変わったことや、各園の調理保育についての違いや、エイブン（栄養士用のパソコンプログラム）を思った時に使えないなどの話が出ました。

また、働く環境として、栄養士の机が欲しいことや、個人のヘルメットを支給して欲しいなどの意見も出されました。

今回も、「事務が終わらないと帰れない日がある。」との悲痛な思いも聞かれました。

### 非常勤保育士

5月27日に非常勤保育士の懇談会が行われました。参加は5人という寂しい人数でしたが、それぞれの園での近況報告が聞けるなど、とても内容の濃いものでした。

非常勤は、固定したクラスに入って仕事をする事が多く、「特に人間関係の大変さを感じている」とのことでした。また、「0歳児園、1歳児園の保育士数が違い、朝・夕延長の体制に違いもある」という話も出ました。

そして皆さん「ご自分の勤続年数をご存じですか？」 勤続年数10年・15年・20年に互助会より永年記念品があります。申告制になっているようなので、この年数にあたると思われる人は、保育園に話をしてみてくださいね。

【傘下の組織や保育関係者に配信・配布してください。】